

公共交通に関する市民アンケート及び おでかけサポートタクシー登録者アンケート 結果概要等について

公共交通に関するニーズ調査について

交通に対するニーズ/利用実態の分析

① 公共交通に関する市民アンケート:地域公共交通に対する市民の利用状況調査

調査対象	15歳以上の市民
調査方法	Web、紙
配布人数	各回 約4,000人
調査期間	(第1回)令和7年1月29日(水)～令和7年2月14日(金)
	(第2回)令和7年5月15日(木)～令和7年5月31日(土)
回収数	(第1回) 836人
	(第2回) 828人

(注)第1回のWeb回答の質問5において、複数回答を求める質問であるのに回答の入力形式が単一回答となっていたため、第2回アンケートを実施した。

② 公共交通に関するアンケート(おでかけサポートタクシー登録者):会員の利用状況調査

調査対象	会員登録者
調査方法	紙
配布人数	428人 ※ 令和7年1月24日時点の登録者数
調査期間	令和7年1月29日(水)～令和7年2月14日(金)
回収数	285人

③ コミュニティバス利用状況調査

調査対象	コミュニティバス乗降者
調査方法	・聞き取りまたは紙にて回答 ・Webにて回答
回答人数	約300人
調査期間	(聞き取り・紙)令和7年7月14日(月) (Web)令和7年7月11日(金)～令和7年7月21日(月)

(注) 紙 :調査員がバスに同乗して配布したアンケート
Web:全停留所に掲示した二次元コードによるアンケート

① 公共交通に関する市民アンケート 第1回調査

第1回調査結果の概要

	四條畷市 公共交通に関する 市民アンケート第1回調査	四條畷市 公共交通に関する 市民アンケート第2回調査	備考
調査対象	15歳以上の市内在住者	15歳以上の市内在住者	
調査方法	郵送配布・web回収	郵送配布・web回収	希望者には窓口にて用紙交付
配布時期	令和7年1月29日(水)	令和7年5月15日(木)	
回答締切	令和7年2月14日(金)	令和7年5月31日(土)	第1回分のみを集計
配布数	4,050票	4,000票	計8,050票 市西部、田原で約半数ずつ抽出 (無作為抽出法における層別抽出法)
回収率	836票	828票	計1,664票
回答率	約20.6%	約20.7%	約20.7%

(注)第1回調査のWeb回答の質問5において、複数回答を求める質問であるのに回答の入力形式が単一回答となっていたため、第2回アンケートを実施した。

公共交通に関する市民アンケート

質問01 あなたご自身について教えてください。【それぞれ〇は1つ または直接記入】

①性 別	⇒ 1. 男 性	2. 女 性	3. 答えたくない
②年 齢	⇒ 1. 高校生	2. 大学・短大・専門学校生	3. 10～20歳代(生徒・学生除く)
	4. 30歳代	5. 40歳代	6. 50歳代
	7. 60～64歳	8. 65～74歳	9. 75～84歳
			10. 85歳以上
③お住まい	⇒ 〒□□□□-□□□□ ※丁目がある場合は、「〇丁目」までご回答ください。(番地は不要です) 四條畷市()		
④運転免許	⇒ 1. 持っている	2. 返納を検討中	3. 返納した
			4. 取得したことがない
⑤自家用車	⇒ 1. 自分専用の自家用車がある	2. 家族共用の自家用車がある	3. 自家用車は持っていない

質問02 最もよく出かける外出先について、教えてください。【〇は1つ】

1. 通勤	2. 通学	3. 通院・通所・見舞い	4. 買い物
5. 手続き(銀行、市役所等)	6. 余暇(飲食、習い事等)	7. その他	

質問03 外出する主な目的地を教えてください。【直接記入】

1. 四條畷市内	2. 四條畷市外
(具体的に:)	

質問04 外出の頻度を教えてください。【〇は1つ】

1. 週 6～7日	2. 週 3～5日	3. 週 1～2日	4. 月 1～3日	5. 年数日	6. 外出しない
-----------	-----------	-----------	-----------	--------	----------

質問05 外出の際に利用する移動手段を全て教えてください。【〇はいくつでも】

1. JR	2. 京阪バス	3. 近鉄バス	4. 奈良交通バス	5. 四條畷市コミュニティバス
6. おでかけサポートタクシー	7. 一般タクシー	8. 自家用車(自分で運転)	9. 自家用車(送迎)	
10. バイク・原付	11. 施設等の送迎	12. 自転車	13. 徒歩	

質問06 「四條畷市おでかけサポートタクシー(サボタク)」を知っていますか。【〇は1つ】

1. 知らない	2. 利用または登録している
3. 知っているが利用対象者でない	4. 知っており利用対象者だが利用していない

市内のバスについてご利用状況やお考えを教えてください。

質問07 四條畷市内でのバスの利用状況を教えてください。【それぞれ〇は1つ】

①路線バス (京阪バス・近鉄バス)	⇒ 1. 週 6～7日	2. 週 1～5日	3. 月 1～3日	4. 年数日	5. 利用したことがない	6. わからない
②路線バス (奈良交通バス)	⇒ 1. 週 6～7日	2. 週 1～5日	3. 月 1～3日	4. 年数日	5. 利用したことがない	6. わからない
③四條畷市 コミュニティバス	⇒ 1. 週 6～7日	2. 週 1～5日	3. 月 1～3日	4. 年数日	5. 利用したことがない	6. わからない

質問08 バスを利用しない理由を教えてください。【〇は3つまで】

1. バス停が自宅や目的地から遠い	2. 利用したい時間帯に運行していない (早朝・夜間等)
3. バスの便数が少ない	4. 利用のしかたがわからない
5. 移動が遠回り(時間がかかる)	6. 運賃が高い
7. 他の移動手段のほうが便利	8. 利用を考えたこともない
9. その他()	

質問09 バスを利用する理由を教えてください。【〇は3つまで】

1. 行きたいとき・場所に運行している	2. 目的地に早く着ける	3. 安心・安全に利用できる
4. 自家用車より安い(ガソリン、駐車場等)	5. 健康によい	6. 送迎を頼まなくてよい
7. 他に移動手段がない	8. 会社等からの指示	9. その他()

質問10 バスの重視度を教えてください。【それぞれ〇は1つ】

①自宅から バス停までの距離	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない
②運行時間帯	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない
③運行ルート	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない
④運行本数	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない
⑤鉄道への接続	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない
⑥運転手の対応	⇒ 1. 重視	2. やや重視	3. 普通	4. やや重視しない	5. 重視しない	6. わからない

裏面におすすみください。▶▶▶

質問11 コミュニティバス(田原地区方面～四条駅方面等)が運休となったとき、普段の生活はできますか？ 【〇は1つ】

1. 普段からコミュニティバスを利用していない 2. 外出できなくなる 3. 代わりの手段で移動する

質問12 「外出できなくなる」理由を教えてください。 【〇は3つまで】

1. 自宅がコミバス以外の駅・バス停から遠い 2. 目的地がコミバス以外の駅・バス停から遠い 3. 早朝・夜間に運行していない 4. 待ち時間が長い 5. 遠回りして所要時間が長すぎる 6. 乗り継ぎが多すぎる 7. 運賃が高すぎる 8. 利用の仕方がわからない 9. なんとなく 10. わからない

質問13 代わりの手段を教えてください。 【あてはまる全てに〇】

1. 近鉄 2. 大阪メトロ(地下鉄) 3. JR学研都市線 4. その他の鉄道 5. 京阪バス 6. 近鉄バス 7. 奈良交通バス 8. 乗用タクシー 9. 自家用車(自分が運転) 10. 自家用車(自分が運転) 11. 自転車・徒歩 12. 施設等の送迎サービス 13. その他

市内の鉄道や道路等について教えてください。

質問14 四條駅周辺、忍ヶ丘駅の鉄道駅の利用状況を教えてください。 【それぞれ〇は1つ】

①JR四條駅	②JR忍ヶ丘駅	③近鉄生駒駅
1. 週6～7日	1. 週6～7日	1. 週6～7日
2. 週1～5日	2. 週1～5日	2. 週1～5日
3. 月1～3日	3. 月1～3日	3. 月1～3日
4. 年数日	4. 年数日	4. 年数日
5. 利用したことがない	5. 利用したことがない	5. 利用したことがない
6. わからない	6. わからない	6. わからない

質問15 四條駅・忍ヶ丘駅の周辺はどのようになればよいと思いますか。 【〇はいくつでも】

1. 自動車と歩行者が分離され、安全に歩ける 2. バリアフリー化され、誰もが安心して歩ける 3. 自家用車が快適に走行できる 4. 自転車の駐輪場がある 5. 自動車の駐車場がある 6. バス・タクシー等と乗り継ぎやすい 7. バス・タクシー等を快適に待てる 8. 商業・公共施設等が集まっている 9. 特になし 10. その他()

質問16 あなたの自宅周辺における歩行環境を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. 徒歩圏に店がある 2. 徒歩圏に目的地が多い(お店、郵便局、公共施設等) 3. 徒歩圏に駅・バス停がある 4. 徒歩圏に公園や歩道など歩きたくない環境がある 5. 自家用車・自転車が少なく安全・快適に歩けない

質問17 市内の道路整備は、今後どのようになればよいと思いますか。 【〇はいくつでも】

1. 渋滞緩和のための道路整備を進める 2. 事故が起こりにくいよう道路を改良する 3. 自転車が走りやすい環境の整備を進める 4. 歩行者優先の道路整備を進める 5. 生活道路で自動車の削減やスピード低下を図る 6. 沿道の緑化を推進する

公共交通の運行維持や拡充等について、皆さんのご意見をお聞かせください。

質問18 バスは、利用者減少による赤字や運転手不足等により近隣市町でも廃止・減便が進んでいます。あなたはどのように思いますか？ 【〇はいくつでも】

1. 利用者の協力・負担により維持すべき 2. 利用者負担は増やさず、行政の協力・負担で維持すべき(税金による費用負担等) 3. 利用者とは行政が協力・負担して維持すべき 4. 利用者とは行政に加え、沿線住民や企業等も協力・負担して維持すべき 5. 利便性をあげたり利用促進したりしても利用が増えなければ廃止は仕方ない 6. 行政がバスを支援して維持する必要はない(廃止してもよい)

質問19 今後、あなたは市内でバスを利用する予定がありますか？ 【〇はいくつでも】

1. 現在も将来も利用する 2. 現在は利用していないが、5年以内には利用したい 3. 現在利用していないが、5年以上先には利用したい 4. 現在も将来も利用しないと思う 5. 利用するかわからない

質問20 市内の地域公共交通に関して、ご意見等がありましたら、教えてください。

.....

.....

.....

.....

.....

① 公共交通に関する市民アンケート 第1回調査結果概要

No.	調査項目	回答傾向
01	①性別	『男性』が約4割、『女性』が約6割
	②年齢	『30歳代から64歳まで』が約6割、『65歳以上』が約2割、『高校生』・『大学・短大・専門学生等』・『10～20歳(生徒・学生を除く)』が約2割
	③居住地	『西部地域』が約4割、『東部地域』が約5割
	④運転免許	『持っている』が約8割、『取得したことがない』が約2割、『返納した』は少数
	⑤自家用車所有状況	『自分専用』が約4割、『家族共有』が約4割、『持っていない』が約2割
02	外出目的	『通勤』が約5割、『買い物』が約3割、『通学』が約1割
03	外出の目的地	『四條畷市外』が約8割、『四條畷市内』が約2割
04	外出の頻度	『週1～5日』が約6割、『週6～7日』が約4割、その他の回答は少数
05	外出時の移動手段	『自家用車(自分で運転)』が約4割、『JR』が約2割、『自転車』・『奈良交通バス』が約1割ずつ
06	サポタク制度の認知	『知らない』が約8割、『知っているが利用対象者でない』が約2割
07	①京阪・近鉄バスの利用状況	『年数日』が約5割、『利用しない』が約3割、『月1～3日』が約1割、『週1回以上』が1割
	②奈良交通バスの利用状況	『利用しない』が約4割、『年数日』が約4割、『月1～3日』が約1割、『週1回以上』が約1割
	③コミュニティバスの利用状況	『利用しない』が約4割、『年数日』が約3割、『月1～3日』が約2割、『週1回以上』が約1割
08	★バスを利用しない理由	最も多かったのは『他の移動手段の方が便利』であり、次いで『バスの便数が少ない』、『早朝・夜間に運行がない』、『移動が遠回りです時間がかる』が続きます。

(注) 傾向把握を目的に100分率を用いていないため、合計が10割にならないことがあります。

★印の調査項目は複数回答形式のため、1人の回答者が複数の選択肢を選ぶことがあり、回答割合の合計が10割を超える場合があります。よって、割合表示は行わず、回答数の多い選択肢を順に掲載しています。

① 公共交通に関する市民アンケート 第1回調査結果概要

No.	調査項目	回答傾向
09	★バスを利用する理由	最も多かったのは『他に移動手段がない』であり、次いで『行きたいとき・場所に運行している』、『安心・安全に利用できる』、『送迎を頼まなくてよい』が続きます。
10	①自宅からバス停までの距離	『重視』が約4割、『やや重視』が約3割、『普通』が2割
	②運行時間帯	『重視』が約6割、『やや重視』が約2割、『普通』が1割
	③運行ルート	『重視』が約5割、『やや重視』が約3割、『普通』が2割
	④運行本数	『重視』が約6割、『やや重視』が約2割、『普通』が1割
	⑤鉄道への接続	『重視』が約6割、『やや重視』が約2割、『普通』が1割
	⑥運転手の対応	『普通』が約4割、『やや重視』が約2割、『重視』が2割
11	コミバス運休時の生活への影響	『普段からコミバスを利用していない』が約5割、『代わりの手段で移動する』が約3割、『外出できなくなる』が約1割
12	★外出できなくなる理由	最も多かったのは『遠回りで所要時間が長すぎる』であり、次いで『目的地がコミバス以外のバス停から遠い』、『運賃が高すぎる』、『自宅がコミバス以外のバス停から遠い』、『早朝・夜間に運行していない』が続きます。
13	★代わりの手段	最も多かったのは『自家用車(自分が運転)』であり、次いで『自家用車(送迎)』、『奈良交通バス』、『自転車・徒歩』が続きます。
14	①JR四条畷駅の利用状況	『年数日』が約4割、『月1～3日』が約3割、『週1～5日』・『週6～7日』・『利用したことがない』が約1割ずつ
	②JR忍ヶ丘駅の利用状況	『年数日』が約4割、『利用したことがない』が約3割、『月1～3日』が約2割、『週1～5日』が約1割
	③近鉄生駒駅の利用状況	『利用したことがない』・『年数日』が約3割ずつ、『月1～3日』が約2割、『週1～5日』が約1割
15	★駅周辺のニーズ	最も多かったのは『商業・公共施設等が集まっている』であり、次いで『自動車・歩行者分離で安全に歩ける』、『バス・タクシー等の乗継ぎがしやすい』、『自家用車が快適に走行できる』が続きます。

(注) 傾向把握を目的に100分率を用いていないため、合計が10割にならないことがあります。

★印の調査項目は複数回答形式のため、1人の回答者が複数の選択肢を選ぶことがあり、回答割合の合計が10割を超える場合があります。よって、割合表示は行わず、回答数の多い選択肢を順に掲載しています。

① 公共交通に関する市民アンケート 第1回調査結果概要

No.	調査項目	回答傾向
16	★自宅周辺の歩行環境	最も多かったのは『徒歩圏にお店がいくつかある』であり、次いで『徒歩圏に駅・バス停がある』、『車・自転車が多く安全・快適に歩けない』が続きます。
17	★今後の道路整備	最も多かったのは『事故が起こりにくいよう道路改良』であり、次いで『渋滞緩和のための道路整備』、『自転車が走りやすい環境整備』が続きます。
18	★地域バスの減便、廃止	最も多かったのは『利用者と行政が協力・負担して維持』であり、次いで『行政の協力・負担で維持』、『利用者・行政、住民・企業等で維持』、『利用が増えなければ廃止やむなし』が続きます。
19	★今後のバス利用	最も多かったのは『現在も将来も利用』であり、次いで『利用するかわからない』、『現在利用しないが5年以上先に利用』が続きます。
20	自由意見	(集計中)

(注) 傾向把握を目的に100分率を用いていないため、合計が10割にならないことがあります。

★印の調査項目は複数回答形式のため、1人の回答者が複数の選択肢を選ぶことがあり、回答割合の合計が10割を超える場合があります。よって、割合表示は行わず、回答数の多い選択肢を順に掲載しています。

② 公共交通に関するアンケート(おでかけサポートタクシー登録者)

「おでかけサポートタクシー」登録者へのアンケート調査概要

	おでかけサポートタクシー登録者 アンケート調査
調査対象	おでかけサポートタクシー登録者
調査方法	郵送配布・郵送回収
配布時期	令和7年1月29日(水)
回答締切	令和7年2月14日(金)
配布数	428名 ※令和7年1月24日時点の登録者数
回収率	285名
回答率	約66.6%

四條 暇市「おでかけサポートタクシー」ご利用登録をされた皆様へ

四條 暇市 都市整備部 都市政策課
令和7年1月

四條 暇市の地域公共交通に関する アンケートのお願い

日頃から四條 暇市の市政各般においてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。
このアンケート調査は、四條 暇市における地域公共交通の維持・確保・改善を図るため、「おでかけサポートタクシー(サボタク)」へご登録の皆様へ、サボタクのご利用状況等を伺い、今後の検討の資料とするために行うものです。

つきましては、ご多用のところ恐れ入りますが、調査にご協力くださいますよう、お願いいたします。

※この調査は、おでかけサポートタクシーご登録の方へご協力を願っています。

※ご回答いただいた内容は、個人が特定されないよう統計処理のうえ、本市のまちづくりのために利用いたします。

● アンケートのご回答にあたって ●

- ・ 回答するご本人が記入しづらい場合は、申し訳ございませんが、
ご本人の回答をご確認のうえ、身近な方が代筆いただきますよう、お願いいたします。
- ・ 有効期限が切れている方は、サボタクをご利用していた時期を思い出しご回答ください。

● 調査票の回収について ●

ご記入いただいた調査票は、

2月14日(金)までに、

同封の返信用封筒にいれ、ポストにご投函ください。

(切手の貼付けや、ご記名は不要です。)

● お問い合わせ先 ●

四條 暇市 都市整備部 都市政策課 TEL:072-877-2121(内線 715)

おでかけサポートタクシー登録者アンケート

質問01 あなたご自身について教えてください。【それぞれ〇は1つ または直接記入】

①性別	⇒	1. 男性	2. 女性	3. 答えたくない
②年齢	⇒	1. 高校生	2. 大学・短大・専門学生等	3. 10～20歳代(生徒・学生除く)
		4. 30歳代	5. 40歳代	6. 50歳代
		7. 60～64歳	8. 65～74歳	9. 75～84歳
				10. 85歳以上
③お住まい	⇒	〒□□□-□□□□ ※ある場合は、「〇丁目」までご回答ください。(番地は不要です) 四條 暇市()		
④運転免許	⇒	1. 持っている	2. 返納を検討中	3. 返納した
				4. 取得したことがない
⑤歩くこと	⇒	1. 1人で歩ける	2. 杖等があれば歩ける	3. 介助者がいれば歩ける
				4. 車いす等が必要

あなたの「サボタク(おでかけサポートタクシー)」のご登録やご利用の有無等について教えてください。

質問02 サボタク会員登録の区分を教えてください。【〇は1つ】

1. 75歳以上	2. 65歳以上の免許返納者	3. 妊産婦	4. 障がい者
----------	----------------	--------	---------

質問03 サボタクの利用頻度を教えてください。【〇は1つ】

1. 利用したことがない	2. 年数日	⇒ 質問11 へおすすみください。
3. 月1～3日	4. 週1～2日	
5. 週3～5日	6. 週6～7日	⇒ 質問4 へおすすみください。
		裏面におすすみください。▶▶

さばたく りょうじょうきょう かいどう
サボタクのご利用状況にあわせて、どちらかをご回答ください。

さばたく つき かいじょう りょう かた うかが
サボタクを「おおむね1回以上」ご利用されている方にお伺いします。

しつもん さばたく なんじじょう じょうしゅ おお
質問04 サボタクは、何時間にご利用になることが多いですか。 【〇はいくつでも】

1. 8時30分～10時 2. 10時～12時 3. 12時～14時 4. 14時～16時 5. 16時～17時30分

しつもん さばたく るーと じょうしゅ おお
質問05 サボタクは、どのルートでご利用になることが多いですか。 【〇はいくつでも】

1. 拠点①四條畷市役所 ▶ 自宅
2. 自宅 ▶ 拠点①四條畷市役所
3. 拠点①市民総合センター ▶ 自宅
4. 自宅 ▶ 拠点①市民総合センター
5. 拠点②忍ヶ丘駅 ▶ 自宅
6. 自宅 ▶ 拠点②忍ヶ丘駅
7. 拠点②四条畷駅 ▶ 自宅
8. 自宅 ▶ 拠点②四条畷駅

しつもん さばたく おも ちくてき おし
質問06 サボタクでおでかけする主な目的を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. 通勤・通学
2. 通院・通所・見舞い
3. 買い物
4. 余暇(飲食、習い事等)
5. 手続き(銀行、市役所等)
6. その他()

しつもん さばたく おも ちくてき おし
質問07 サボタクでおでかけする主な目的地を教えてください。 【直接記入】

1. 四條畷市内(具体的に:)
2. 四條畷市外(具体的に:)

しつもん さばたく きょてん あと ちくてき おし
質問08 サボタクを拠点で降りた後、目的地までの移動手段を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. 徒歩
2. JR
3. 路線バス(京阪バス・近鉄バス)
4. 四條畷コミュニティバス
5. 一般タクシー
6. その他()

しつもん さばたく もっと りょう かいしゃ おし
質問09 サボタクで、最もよく利用される会社を教えてください。 【〇は1つ】

1. オービーシー
2. トモエタクシー
3. なみはタクシー
4. 特に決めていない

しつもん さばたく たくしー がしゅ ら りよう おし
質問10 サボタクのタクシー会社を選ぶ理由を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. いつも利用している安心感
2. 電話のしやすさ
3. 電話してからタクシーが来るまでの早さ
4. 安全運転
5. 道や地域を良く知っている
6. 車両の設備や清潔感
7. 運転手の対応のよさ
8. 電話対応のよさ
9. 特に無い

しつもん 質問12 へおすすみください。

さばたく りょう ねんすうにちりよう かいどう かた うかが
サボタクを「利用したことがない」「年数日利用」と回答いただいた方にお伺いします。

しつもん りよう りゆう おし
質問11 あまり利用しない理由を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. 行きたい目的地の近くに拠点が無いから
2. 利用したい時間帯に運行していないから
3. 利用したい時間帯は混んでいて、利用しにくいから
4. 電話での連絡が面倒・分かりにくいから
5. 他の移動手段のほうが便利だから(自家用車等)
6. その他()

しつもん 質問12 へおすすみください。

うかが
みなさまにお伺いします。

しつもん さばたく どうらく りょう ひんど か
質問12 サボタクのご登録・ご利用により、おでかけの頻度は変わりましたか。 【〇は1つ】

1. おでかけの頻度が増えた
2. おでかけの頻度は変わっていない
3. おでかけの頻度は減った

しつもん さばたく どうらく まえ おも いどうしゅん おし
質問13 サボタクに登録する前の主な移動手段を教えてください。 【〇はいくつでも】

1. 自動車(自分で運転)
2. 自動車(送迎)
3. 一般タクシー
4. 路線バス
5. 四條畷コミュニティバス(田原～西部)
6. 西部地域のデマンドタクシー
7. 徒歩
8. その他()

しつもん さばたく まんぞくど おし
質問14 サボタクの満足度を教えてください。 【それぞれ〇は1つ】

①拠点(乗降場所)の設定 ⇒	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	6. 分からない
②運行時間帯 ⇒	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	6. 分からない
③会員登録の手続き方法 ⇒	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	6. 分からない
④運転手の対応 ⇒	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	6. 分からない
⑤全体の満足度 ⇒	1. 満足	2. やや満足	3. 普通	4. やや不満	5. 不満	6. 分からない

しつもん さばたく せいど かいげん
質問15 サボタクの制度で改善してほしいことはありますか。 【〇はいくつでも】

1. 拠点(乗降場所)を増やしてほしい(具体的な場所や施設名等:)
2. 利用時間帯を広げてほしい
3. 会員登録ができない家族又は介助者を同乗できるようにしてほしい
4. 利用料金の価格を高くしてほしい
5. 利用料金の価格を安くしてほしい
6. その他()

しつもん さばたく ちいさくきょうこうつう かん いけんどう おし
質問16 サボタクや地域公共交通に関して、ご意見等がありましたら、教えてください。

かいどう
ご回答ありがとうございました。

② 公共交通に関するアンケート(おでかけサポートタクシー登録者)調査結果概要

No.	調査項目	回答傾向
01	①性別	『男性』が約2割、『女性』が約8割
	②年齢	『75～84歳』が約6割、『85歳以上』が3割
	③居住地	国道163号より『北側』が約6割、『南側』が4割
	④運転免許	『取得したことがない』が約4割、『返納した』が約3割、『持っている』が約2割、『返納を検討中』が約1割
	⑤歩くことに関して	『一人で歩ける』が約7割で、『杖等があれば歩ける』が約3割、『介助者がいれば歩ける』、『車いす等が必要』は少数
02	登録区分	『75歳以上』が約8割、『障がい者』、『65歳以上の免許返納者』、『妊産婦』が約1割ずつ
03	利用頻度	『利用したことがない』が約5割、『年数日』が約2割 → No.11へ 『月1～3日』が約2割、『週1回以上』が約1割 → No.4へ
04	★乗車する時間帯	最も多かった時間帯は『8時30分～10時』であり、次いで『10時～12時』が続いています。その後の『12時～14時』、『14時～16時』、『16時～17時30分』は、いずれも同程度です。
05	★乗車ルート	最も多かった乗車ルートは『忍ヶ丘駅→自宅』であり、次いで『自宅→忍ヶ丘駅』、『四条畷駅→自宅』、『自宅→四条畷駅』の3ルートが、いずれもほぼ同程度で続いています。
06	★外出目的	最も多かった外出目的は『通院・通所・見舞い』であり、次いで『買い物』、『手続き(銀行、市役所等)』、『余暇(飲食、習い事等)』が続きます。
07	★外出の目的地	目的地は『四條畷市内』の方が多い
08	★拠点から目的地の移動方法	最も多かった目的地までの移動手段は『徒歩』であり、次いで『JR』が続きます。その後は『一般タクシー』と『路線バス』が同程度で続きます。
09	★よく利用するタクシー会社	最も多かったタクシー会社は『特に決めていない』と『なみはやタクシー』が同程度であり、『トモエタクシー』と続きます。
10	★タクシー会社の選択理由	最も多かったタクシー会社の選択理由は『いつも利用している安心感』であり、次いで『電話のしやすさ』、『電話をしてからタクシーがくるまでの早さ』と続きます。
11	★利用しない理由	最も多かった利用しない理由は『目的地の近くに拠点が無い』であり、次いで、『その他』、『利用したい時間帯は混んでいて、利用しにくいから』、『利用したい時間帯に運行していないから』と続きます。

(注) 傾向把握を目的に100分率を用いていないため、合計が10割にならないことがあります。

★印の調査項目は複数回答形式のため、1人の回答者が複数の選択肢を選ぶことがあり、回答割合の合計が10割を超える場合があります。よって、割合表示は行わず、回答数の多い選択肢を順に掲載しています。

② 公共交通に関するアンケート(おでかけサポートタクシー登録者)調査結果概要

No.	調査項目	回答傾向
12	外出頻度の変化	『頻度は変わっていない』が約8割、『頻度は減った』が約1割、『頻度が増えた』が約1割
13	★利用前の移動手段	『一般タクシー』と『徒歩』が最も多く、次いで『路線バス』が多い。その後は『自動車(自分で運転)』と続きます。
14	①拠点(乗降場所)の指定	『不満』・『やや不満』の合計が約5割、『普通』が約2割、『満足』・『やや満足』の合計が約3割
	②運行時間帯	『不満』・『やや不満』の合計が約3割、『普通』が約3割、『満足』・『やや満足』の合計が約3割
	③会員登録方法	『不満』・『やや不満』の合計が約1割、『普通』が約4割、『満足』・『やや満足』の合計が約4割
	④運転手の対応	『不満』・『やや不満』の合計が約1割、『普通』が約4割、『満足』・『やや満足』の合計が約3割、『わからない』が約2割
	⑤全体の満足度	『不満』・『やや不満』の合計が約1割、『普通』が約4割、『満足』・『やや満足』の合計が約3割、『わからない』が約2割
15	★制度改善	最も多かった制度改善は『拠点(乗降場所)を増やしてほしい』であり、次いで、『会員登録できない家族や介助者を同乗できるようにしてほしい』が続きます。その後は『利用時間帯を広げて欲しい』、『利用料金の価格を安くしてほしい』が同程度で続きます。
16	自由意見	(集計中)

(注) 傾向把握を目的に100分率を用いていないため、合計が10割にならないことがあります。

★印の調査項目は複数回答形式のため、1人の回答者が複数の選択肢を選ぶことがあり、回答割合の合計が10割を超える場合があります。よって、割合表示は行わず、回答数の多い選択肢を順に掲載しています。

③ コミュニティバス利用状況調査

コミュニティバス利用状況調査概要

	コミュニティバス利用状況調査	
調査対象	コミュニティバス乗降者	
調査方法	聞き取りまたは紙配布※1 ・ Web※2	
調査期間	聞き取りまたは紙	令和7年7月14日(月)
	Web	令和7年7月11日(金)～21日(月)
回答人数	聞き取りまたは紙	約200名
	Web	約90名

アンケート結果については、現在、回答集計中のため、次回の会議で報告します。

※1 聞き取り または紙配布	「調査員による聞き取り調査」は、コミュニティバスの乗降者に対して調査員が直接聞き取った内容を調査票に記録したものです。一方、「紙配布方式」は、調査員が乗降者に紙の調査票を配布し、乗降者自身が記入したものを回収した方式です。
※2 Web	「二次元コード方式」は、コミュニティバスのすべての停留所に掲示された二次元コードを通じて、乗降者が自身の端末から直接アクセスし、アンケートに回答したものです。

コミュニティバス利用状況調査

※この調査票は、**受け取られた方がご回答**ください。
 ※ご回答の内容は、個人が特定されないよう統計処理のうえ、本市のまちづくりに利用させていただきます。
●お問合せ先 四條駅市役所 都市整備部 都市政策課 TEL:072-877-2121

質問1 あなたについて教えてください。【それぞれ〇は1つ または直接記入】

①性別 ⇒ 1. 男性 2. 女性 3. 答えたくない

②年齢 ⇒ 1. 就学前 2. 小学生 3. 中学・高校生 4. 大学・短大・専門等 5. 10～20歳代(学生等除く)
 6. 30歳代 7. 40歳代 8. 50歳代 9. 60～64歳 10. 65～74歳 11. 75～84歳 12. 85歳以上

③お住まい ⇒ 〒□□□-□□□□ () 都道 () 市街 () 町村 () () 丁目

④運転免許 ⇒ 1. 持っている 2. 返納を検討中 3. 返納した 4. 取得したことがない

◆ 本日(この紙を受け取られた日)の移動について教えてください。

★ **質問2** このバスを、これからどこで乗り降りしますか。【一覧から選んで数字を記入】

①乗車したバス停 数字を記入 ②降車するバス停 数字を記入

1 イオンモール四條	2 中岡橋	3 忍ヶ丘駅	4 忍ヶ丘駅	5 四條駅	6 四條駅	7 四條駅	8 四條駅	9 四條駅	10 四條駅	11 四條駅	12 四條駅	13 四條駅	14 四條駅	15 四條駅	16 四條駅	17 四條駅	18 四條駅	19 四條駅	20 四條駅	21 四條駅	22 四條駅	23 四條駅	24 四條駅	25 四條駅	26 四條駅	27 四條駅	28 四條駅	29 四條駅	30 四條駅	31 四條駅	32 四條駅	33 四條駅	34 四條駅	35 四條駅	36 四條駅
------------	-------	--------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

★ **質問3** 本日の外出の主な目的を教えてください。【〇は、主なもの3つまで】

1. 通勤 2. 通学 3. 通院・見舞い・通所 4. 買い物
 5. 手続き(銀行、市役所等) 6. 余暇(飲食、習い事等) 7. その他

★ **質問4** 本日、このバス以外に利用する(利用した)移動手段を教えてください。【〇はいくつでも】

1. 鉄道(JR) 2. 鉄道(京阪電車) 3. 鉄道(近鉄電車) 4. 路線バス(京阪バス)
 5. 路線バス(近鉄バス) 6. 路線バス(奈良交通) 7. おでかけサポートタクシー 8. 乗用タクシー
 9. 施設等の送迎サービス 10. 自家用車等(自分で運転) 11. 自家用車等(送迎) 12. バイク・原付
 13. 自転車 14. このバス以外に利用しない

裏面におすすみください。▶▶▶

質問5 本日の主なお出かけ先を教えてください。【〇は、主なもの3つまで】

1. 四條駅高校 2. 四條駅学園 3. 市内の勤務先 4. 四條駅市役所 5. 市役所田原支所
 6. 市民総合センター 7. 四條駅周辺 8. 忍ヶ丘駅周辺 9. イオン四條駅 10. 暖生会病院
 11. その他() ※詳しくお書きください (例:◇◇スーパー△△店)

12. 四條駅 13. 大阪市 14. 東大阪市 15. 大東市 16. 守口市 17. 門真市
 18. 市外→ 19. 寝屋川市 20. 枚方市 21. 交野市 22. その他大阪府内
 23. 京都府内 24. 生駒市 25. 奈良市 26. その他奈良県内 27. その他

◆ ふだんの地域公共交通の利用について教えてください。

質問6 四條駅市コミュニティバスの「最近1年」の利用頻度を教えてください。【〇は1つ】

1. 週6～7日 2. 週3～5日 3. 週1～2日 4. 月1～3日 5. 年数回 6. 全く利用なし

質問7 「平日」に四條駅市コミュニティバスに乗り乗する時間帯を教えてください。【直接記入】

① 上り便 [田原発・西部市街地(四條駅・忍ヶ丘駅・イオン等)行き] ⇒ () 時頃
 ② 下り便 [西部市街地(四條駅・忍ヶ丘駅・イオン等)発・田原行き] ⇒ () 時頃

質問8 ふだん「路線バス・コミュニティバス」に乗る理由を教えてください。【〇は3つまで】

1. 行きたいとき・場所に行ける 2. 目的地に早く着ける 3. 安心・安全に利用できる
 4. 自家用車より安い(ガソリン、駐車場等) 5. 健康によい 6. 送迎を頼まなくてよい
 7. 他に移動手段がない 8. 会社等からの指示 9. その他

質問9 今後、市内で「路線バス・コミュニティバス」をあなたがもっと利用するため、何を重視しますか。【〇は3つまで】

1. 今後も運行し続けること 2. 運行本数が多いこと
 3. 運行時間帯が広いこと(早朝の運行) 4. 運行時間帯が広いこと(夜間の運行)
 5. 運賃が安いこと 6. 目的地に早く着けること
 7. 乗換無しに目的地に行けること 8. バス停から自宅や目的地が近いこと
 9. バス停で安全・快適に待てること 10. 駅周辺のまちに活気があること
 11. その他()

質問10 四條駅市内の地域公共交通へのお考え等があれば教えてください。

ご協力ありがとうございます。

① 公共交通に関する市民アンケート

- ・第1回調査と第2回調査を統合して集計
- ・西部地域と東部地域を更に細分化し、地域別の回答傾向を分析

② 公共交通に関するアンケート(おでかけサポートタクシー登録者)

- ・登録区分(75歳以上、免許返納、妊産婦、障がい者)毎の回答傾向を分析

③ コミュニティバス利用状況調査

- ・調査票の集計
- ・性別、年齢等から利用傾向等を分析



各種アンケートの回答傾向を分析し、課題やニーズを抽出。
第2次地域公共交通計画の基本方針等へ反映